

2025 年 / 月号



伊那弥生ヶ丘高校図書委員会 | 年D組

人魚が逃げた 青山美智子

SNS上で「人魚が逃げた」という言葉がトレンド入りした。
どうやら「王子」と名乗る謎の青年が銀座の街をさまよ
い歩き、「僕の人魚がいなくなっちゃって……逃げてき
たんた。この場所に」と語っているらしい。銀座
を訪れた5人の男女を待ち受ける意外な運命とは。
悩める5人が自分の素直な気持ちに向き合い、
一歩踏み出そうとする優しい物語です！
そもそも人魚は本当にいるのか、いないのか……。

星の子 今村夏子

幼少期、病弱だったちみろを救いたいいで
ちみろの両親が「神秘の力を宿している」
という水にすがり、次第に「あやしい宗教」に
のめりこんでいく。その信仰は少しずつ家族の
カタチを歪めていく。あやしい宗教を盲信している
両親の元で暮らす娘が次第に自身を取り
巻く環境へ疑問を抱き、葛藤する姿が描かれ
ています。もしも自分の両親が宗教にのめり
こんでいたら…と考えさせられる作品です。
読みやすいので気になったら見てみてほしいです！

百花 川村元気

息子の葛西泉と母の百合子。
百合子が過去に起こしたある
事件により、親子の間には埋
まりたい溝があった。ある日
百合子は認知症を発症する。
記憶が失われ、いくスピード
は徐々に加速していく。ある
日、泉は百合子の部屋で1冊
のノートを見つける。そこ
には、泉が決して忘れること
出来ない事件の真相がづら
れていった。果たしてそこ
にづられていったことは？

おした世界が 終わるとしても 櫻木優平

幼い頃に母を亡くして以来、
心を開けられなかった真。ある日
そんな真の前にもう1つの東
京がありもう1人の真が現れる。
2つの世界の命はリンクして
いて、片方が死ぬともう片方
も死ぬ。アワシヨン、SF、
ロマンスのジャンルが混ざり
合っていて面白いので、ぜひ
読んでみてください！